

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第175号(2016.11.03発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) までご連絡ください。

【過去の CP 通信をご覧ください】: [http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp\\_magazine.html](http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html)

**只今、キャリアアップ・プログラムとカルチャー講座 3 学期の受講生募集中です！**

【目次】

- ・巻頭言……広島経済大学 経済学部  
教養教育部 教授 餅川 正雄
- ・2 学期の CP 授業風景 第 2 弾
  - CP 金曜日 『実務に役立つ経理入門』
  - CP 金曜日 『東南アジアの資本市場』
- ・3 学期 CP/CS 講座ラインナップ
- ・3 学期 キャリアアップ・プログラム 水曜日シラバスの紹介
  - 【エントリー科目】 所得税法入門
  - 【ベーシック科目】 実戦的広告戦略の基礎
- ・経大見聞録
- ・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

教養教育部

教授 餅川 正雄

2 学期 CP 講師『実務に役立つ経理入門』

3 学期 CP 講師『所得税法入門』

「ふるさと納税」制度に問題はないのか

最近、私の知人の間で「ふるさと納税」の話をする人が増えてきています。皆さんも、一定額の寄付をすると、後で特産品がもらえるので、とても興味があると思います。私は所得税法の勉強をしている時に、「寄付金控除」という項目で知

りました。書店にも関連する本が並べられています。そのため、この制度を利用する人が急激に増えているそうです。そこで、この「ふるさと納税」(正確には、ふるさと寄附金)の問題点を指摘しておきたいと思います。「地方を応援する」という考え方は間違っていない。しかし、これは本当に地方を応援していることになるのだろうかという疑問があります。誰かが得をして、誰かが損をしているだけではないでしょうか。「どんな制度にも必ず、メリットとデメリットがあります」と誰かが言っていました。

この点から考察してみましょう。まず、第一に誰が得しているのでしょうか？ ふるさと納税で得をする人は、次の方々です。(1) ふるさと納税する人は、所得税の寄付金控除ができ、翌年度の住民税が直接減額されるうえに、返礼品がもらえるので、得をしていると言えます。なぜなら、形式的には一旦、2,000円を自己負担しても、返礼品で、それ以上の品物が手に入るからです。それから、(2) 寄付(納税)を受ける地方自治体は歳入が増えるということで得をしています。これで、地方自治体は、税収不足を補うことができます。(3) 地方自治体に返礼品の買い上げをしてもらう生産者は売上が増えて得をします。地方の産業や特産品の生産が活発になるということです。表面的には、ふるさと納税で誰も損をする者はいないと思えます。だからこそ、この制度は魅力的なのです。しかし、そこには必ず損をしている者がいる筈です。

ふるさと納税で損をしている人は、誰でしょうか。まず、第一に(1) ふるさと納税をしない人です。都市部に住む人々は十分な住民サービスを受けられなくなる恐れがあるからです。(少し大袈裟な話でしょうか……)そして、第二に(2) ふるさと納税をする人が住んでいる地方自治体(都市部)です。住民税が減収となるため、住民サービスが低下することになります。そして第三に(3) 地方自治体に返礼品の買い上げをしてもらえない生産者です。困っている「地方を応援する」のですから、この際、そんな人のことまで考える必要はないのかもしれませんが。しかし、制度を活かすためには現実に行き詰っている問題点は解決しておくべきでしょう。現行制度の問題点はどこにあるのでしょうか。私は、次のようなことが忘れられていると考えています。

- (1) ふるさと納税をしない人が損をする「チキンレース」になっていることです。(納税レースに参加しないと臆病者<チキン>となってしまう)
- (2) 参加する地方自治体は、熾烈な返礼品合戦に突入することになります。寄付金額に対して還元率の高い返礼品(特産品)を準備する競争になっています。
- (3) 寄付に特産品などの返礼品があるというのは、本来はおかしい。寄付というものに対する国民の一般的な認識と異なる。お金を出して特産品を購入したと捉えることになります。
- (4) 住民税の20%という制限があるため。所得の少ない人は寄附金の枠が小さく、所得が多い人は枠が大きくなることは不公平です。
- (5) 年によって寄付金額の変動が大きいため、地方自治体が寄付金をあてにして予算編成することはできません。寄付(納税)を受ける地方自治体は歳入が増えるが、様々な事業を立案してそれを使い切ろうとします。
- (6) 特産品の生産業者は、自治体が返礼品として選んだ場合には、一括で買い上げてもらえるので、売上の努力を必要となくともよくなるため、選ばれなかった生産業者との間で不公平になります。楽をして儲けているようでは、地方産業の活性化には繋がらない恐れがあります。

いずれ、以上の(1)から(6)の問題点は総務省が制限を加えることで解決するのでしょうか。

さはさりながら、制度として存在している以上、私自身も勇気を出して今年(恐らく少額になりますが)「ふるさと納税」を試してみたいと考えています。勿論、地方創生、地方に元気を出してもらうためです。「寄付をして、最終的に得をする」という制度ですから、このチキンレースに参加しない訳にはいきません。少なくとも「臆病者<チキン>」と言われたくありません。ワンストップふるさと納税という制度もありますので、検討してみる価値はありそうですね。

■2 学期の CP/CS 授業風景 第 2 弾

前回より引き続き授業風景の写真をご覧ください。

第 2 回目は、金曜日の餅川 正雄 教授の『実務に役立つ経理入門』と糠谷 英輝 教授の『東南アジアの資本市場』の授業風景をご紹介します。

【10 月 14 日金曜日】 実務に役立つ経理入門 講師:教養教育部 餅川 正雄 教授



【10 月 14 日金曜日】 東南アジアの資本市場 講師:経営学科 糠谷 英輝 教授



■3 学期の CP/CS 講座ラインナップ

キャリアアップ・プログラムには 3 つのレベルがあります。

エントリー(入門)科目	初めてチャレンジする分野のイメージをつかむ
ベーシック(基礎)科目	ビジネスの基本を再認識し基本をしっかり学び直す
ステップアップ(応用)科目	ワンランク上の自分になるためのひらめきをつかむ

現在、3 学期のキャリアアップ・プログラム(CP)とカルチャー講座(CS)の募集をしております。

講座名をクリックされるとシラバス(授業計画)が閲覧できます。

※受講料等の CP/CS の詳細は <http://www.hue.ac.jp/general/index.html> 『一般の方へ』からご覧ください。

※CP チラシに掲載してあります木曜日の『経営戦略論の基礎』講義は、講師都合により開講できなくなりました。

CP/CS 3 学期ラインナップ			
曜日	CP/CS	講座名	講義日(平成29年)
月曜日	CP	<a href="#">実戦ビジネス中国語会話</a>	1月16・30日 2月6・13・20・27日
	CP	<a href="#">マーケティング演習</a>	
火曜日	CP	<a href="#">日常生活を考える経済学入門</a>	1月17・24・31日 2月7・14・21日
	CP	<a href="#">証券投資理論の基礎</a>	
水曜日	CP	<a href="#">所得税法入門</a>	1月18・25日 2月1・8・15・22日
	CP	<a href="#">実践的広告戦略の基礎</a>	
	CS	<a href="#">台湾法史からみた「台湾のかたち」</a>	
木曜日	CP	<a href="#">ケースメソッドで鍛える経営構想力</a>	1月19・26日 2月2・9・16・23日
金曜日	CP	<a href="#">財務分析の基礎</a>	1月20・27日 2月3・10・17・24日
	CP	<a href="#">時代を読み解くための経済統計</a>	

### ■3 学期キャリアアップ・プログラム 水曜日シラバスの紹介

#### 【水曜日】 エントリー科目

科目名	所得税法入門	
副題	自分の払っている所得税の仕組みを知りたいあなたのために	
講義日	毎週水曜日 1/18、1/25、2/1、2/8、2/15、2/22…計6回	
対象者	税法に関する基礎知識を身に付け、所得税の計算の流れを理解したい方	
到達目標	所得税に関する知識を身に付けて確定申告書が書けるようになる	
概要	この科目は、租税の入門講義です。最初に、税金、租税、税など言われているものが、何かを考えてもらいます。我が国の税金の種類は、51種類あります。その中でもすべての人に関係のある所得税について、基礎的な理解が必要です。所得税を支払う義務が誰にあるのか、所得にはどんな種類があるのかを学びます。そして、所得控除とか税額控除の違いはどこにあり、その具体的な項目は何かを知っておく必要があります。確定申告書を実際に作成することで、所得税の仕組みを理解できるようになります。	
授業内容	第1回	そもそも税金ってなんだろう？ 暮らしの中の様々な税金について考える
	第2回	誰が所得税を払うのか？ 納税義務者と所得の区分について学ぶ
	第3回	身近な所得税の計算の流れは？ 課税所得の範囲と計算の仕組みを学ぶ
	第4回	所得控除・税額控除にはどんなものがあるのか？ 年末調整について学ぶ
	第5回	納める税額の計算方法は？ 申告納税制度・源泉徴収制度などについて学ぶ
	第6回	確定申告書の書き方は？ 税率の適用と税額速算表の作り方を学ぶ
授業の形式	座学	
授業の進め方	授業の前半は講義が中心になります。後半は確定申告書を使った実際的な演習が入ってきます。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません。	

受講者へのメッセージ	入門コースですので、税金のことを学んだ経験のない人や実際に確定申告書を書いたことのない人を対象としています。所得税は最も身近な税金ですが、その内容を知っている人は少ないのが現実です。一緒に所得税の仕組みを学んでいきましょう。
講師紹介 (自己紹介)	餅川 正雄 (もちかわ まさお) 経済学部 教養教育部 教授 1956年 広島県生まれ 広島経済大学経済学部経済学科 学士(経済学)。社会保険広島市民病院会計課経理係での予算・決算の実務を経験した後、広島県の公立高等学校で商業科教諭として、簿記・会計・原価計算・税務会計などを指導してきました。広島県教育委員会事務局では指導主事・主任専門員として教育行政に携わった経験もあります。2009年に高等学校の教頭から広島経済大学教員に転職しました。主な研究テーマは、簿記会計の効果的な指導法、学校経営(組織マネジメント・危機管理)、生徒指導(いじめ問題など)ですが、最近は学校におけるキャリア教育・進路指導についての論文を執筆中です。

【水曜日】 ベーシック科目

科目名	<b>実践的広告戦略の基礎</b>	
副題	具体的に広告戦略を構築したいあなたのために	
講義日	毎週水曜日 1/18、1/25、2/1、2/8、2/15、2/22...計6回	
対象者	広告戦略を初めて学ぶ人、広告を基礎から復習したい人、広告に関する知識やスキルを身に付けたい人、現在広告関係の仕事に従事していて自分の仕事を戦略的な視点から見つめ直したい人。	
到達目標	広告戦略の基礎を学びながら、実際の広告戦略構築へ向けての知識とスキルを身に付けることを目標とします。	
概要	広告戦略とは何か、広告戦略を立案・構築するためにはどのような知識が必要なのか、より効果的な広告戦略構築のために必要な視点とは何かを、最近のメディア環境や情報環境の変化を踏まえて考えていきます。広告戦略の実例を研究するとともに、具体的な広告戦略の構築も体験していただきます。	
授業内容	第1回	広告戦略とは、広告とマーケティングの関係
	第2回	情報環境・メディア環境の変化と広告メディア
	第3回	広告表現と発想法
	第4回	広告戦略ケーススタディ
	第5回	具体的な広告戦略立案・構築演習(1)
	第6回	具体的な広告戦略立案・構築演習(2)
授業の形式	座学とディスカッション(演習)併用	
授業の進め方	毎回、講義の後、質疑応答。場合によっては、グループディスカッションを併用。宿題はありません。	
教材費などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	広告戦略構築の仕方を分かりやすく解説します。広告に興味のある方ならどなたでも受講できます。希望があれば、受講者が興味関心のある広告戦略の事例について解説いたします。	

<p>講師紹介 (自己紹介)</p>	<p>北野尚人 (きたの ひさと) 経済学部 メディアビジネス学科 教授 1956年石川県金沢市生まれ、慶応義塾大学経済学部卒、新聞研究所(現メディア・コミュニケーション研究所)卒。 株式会社博報堂のマーケティング部門で34年間勤務。前職は、株式会社中国四国博報堂 執行役員 マーケットデザイン室 室長。現在はフェロー(研究顧問)。 過去に担当した業種は、自動車、家電、食品、トイレタリー、医薬品、不動産、エネルギー、官公庁等、幅広い。 専門は広告・コミュニケーション・プロモーション・マーケティング・ブランディング。 著書『コンセプトノート 1993-日本の潜在能力を引き出すために-』(PHP)。 中国新聞社マーケティング情報誌 Adoo に14年にわたりマーケティングコラム執筆中。 内閣府地方創生推進室 地域活性化伝道師、経済産業省JAPANブランド西条酒育成委員会 委員、中小企業基盤整備機構 中国本部 地域活性化アドバイザー、等を歴任。</p>
------------------------	--

## ■経大見聞録

本学のHPに掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。URLをクリックして、本学の学生たちの様子をご覧くださいと思います。

お仕事等の気分転換、コーヒブレイクにご覧いただけましたら幸甚です。

【10/20】進路・就職ー「第10～12回学内合同企業説明会」を実施しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/career/news/news/0000010254.html>

【10/21】本学4年 尾仲祐哉投手がプロ野球新人選手選択会議(ドラフト会議)で横浜 DeNA ベイスターズから指名を受けました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010258.html>

【10/21】平成28年度「全学ゼミ対抗スポーツ競技大会」を開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010260.html>

【10/24】第9回ビブリオバトル in 広島経済大学を開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/library/news/news/0000010263.html>

【10/24】食育推進プロジェクトが学生向け和食料理教室を開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010265.html>

【10/25】若旅促進プロジェクトが「下蒲刈ツアー」を開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010268.html>

【10/25】カンボジア国際交流プロジェクトが「第2回 HIROSHIMA ピーストーク～カンボジア編～」の運営に協力しました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010270.html>

【10/26】スポーツによる地域活性化プロジェクトが第2回 FLP カップを開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010272.html>

【11/2】陸上競技部が第48回全日本大学駅伝対校選手権大会に出場します

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010292.html>

【11/2】10月29・30日の両日で、第49回経大祭が開催されました

<http://www.hue.ac.jp/life/gakusai/voice.html>

【11/2】第11回 祇園・興動祭開催のお知らせ

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010294.html>

【明德館】学生たちの自由なアイデア創造空間「明德館」

<http://www.hue.ac.jp/50th/meitokukan/>

【明德館ブログ】

<http://blog.meitokukan.hue.ac.jp/>

【キャンパスライフ】

<http://www.hue.ac.jp/life/index.html>

【クラブサークル活動】

<http://www.hue.ac.jp/life/circle/index.html>

---

■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

〒731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) までどうぞ。

**HUE** 広島経済大学  
**CAREER UP PROGRAM**